

# かぜの海

医療法人社団  
社会福祉法人

松涛会広報誌

No.64 新年号  
令和3年



松涛会理念

医療・介護・福祉の連携により、  
地域社会に貢献いたします。

～あなたの喜びが、私の生きがいです～



安岡病院・安岡拠点の職員一同

撮影 松谷法史



蓋井島診療

## 目次

二〇二一年の年頭によせて

松涛会理事長 年頭のあいさつ

安岡病院院長 年頭のあいさつ

安倍前総理大臣が来所されました

認知症サポーター(キッズサポーター)

養成講座in安岡小学校

### 松涛会トピックス

・瑞宝単光章授章

・優秀勤務障害者賞受賞

・社会福祉法人事務長新任挨拶

・やすおかKIDSハロウィン

・大輪の菊

・クリスマスイルミネーション



## 二〇二一年の年頭に寄せて



松涛会 理事長

斎藤 妙子

昨年、生誕二五〇周年を迎えたベートーベンは、前理事長・斎藤正樹が最も敬愛していた作曲家です。彼の第九交響曲四楽章は、「すべての人々が兄弟となる」というシラーの詩を曲にしたものです（『きょうだい』である歓喜・歓び、「フロイデ彦島、フロイデ金比羅」の名は、ここから生まれました）。

また、昨年は、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るいましたが、私達は、世界は一つであることを改めて認識することになりました。一国のみが被害を免れることはできず、一国の危機は他国に及びます。これまで如何に世界の人々と支え合ってきたのか、世界の人々はみなつながっており、支え合う『きょうだい』なのです。

このウイルスの正体も徐々に明らかになり、ワクチンも開発され、近い内に、あときは大変だったねえ、という日がきつと来る。世界を結びつける歓喜それを信じて、皆で支え合い、耐えてゆきましょう。前を向いていきましよう。

松涛会は、本年は、次の安定した法人をと、新たなステージへ歩を進めてまいります。

どうぞ宜しくお願い致します。



安岡病院 院長

楠美 由紀

昨年の新型コロナウイルスの出現で、私達の生活は一変してしまいました。

ご存知の通り、医療業界も大変厳しい状況に陥っています。連日、都市圏の医療機関の過酷な状況が報道されており、胸を痛めるのと同時に、他人事では決まらないうことを日々認識させられています。現時点では、幸い、当院・法人施設のスタッフの日々の努力、患者さんやそのご家族の日々のご協力のおかげで、毎日を何とか乗り切ることができており、皆さんに感謝致します。

さて、昨年、「ディア・ペイシャント」の絆のカルテ」というドラマがありました。詳細は触れませんが、これまでの医療ドラマとは一味違い、興味深く観ていました。最終回で、どういう病院にしていきたいかという問いに、あなたがいて良かった、生きていてよかった、と誰もが思える「普通の」病院にしたいと主人公は思います。全く同感でした。コロナ如何に関わらず、今後も私達の生活は続いていきます。患者さん、利用者さんとそのご家族は勿論のこと、私達スタッフ皆がそう思う環境でなければ、真に良い医療、良い福祉は提供できません。引き続き、スタッフ一同、業務改善、医療・ケアの質の更なる向上に取り組んで参ります。コロナ禍の一刻も早い終息を祈りつつ、本年も、どうぞ宜しくお願い致します。





# 安倍前総理大臣が来所されました

## 元気なごあいさつを頂きました





# 認知症サポーター(キッズサポーター)養成講座 in 安岡小学校

あいさつ



認知症劇



プログラム

- 1 あいさつ
- 2 認知症とは脳のくみ
- 3 認知症(徘徊版)  
難しい言葉解説
- 4 体操
- 5 認知症クイズ
- 6 あいさつ  
ケリング贈呈

オールキャスト



児童代表あいさつ



体操



クイズ



認知症のサポーターの養成は、認知症患者やその家族を支えるために、厚生労働省が進めている事業です。研修を受けた全国のキャラバンメイトが講座を開くことができます。地域包括支援センターと医療と福祉の三つの協力の下、安岡小学校で開催しました。

小規模多機能 くるみの家

金坂 明美

十一月十三日、安岡小学校五年生、約百二十人を対象に認知症サポーター養成講座が行われました。「小規模多機能くるみの家」が地域づくりに向けて、新オレンジプランに掲げる施策と連動して企画し、キャラバンメイトによる認知症理解のためのお話だけではなくクイズや劇など内容に工夫を凝らしました。多彩なプログラムには、安岡病院、特別養護老人ホームはまゆう苑、安岡・吉見地域包括支援センターの職員にも、協力いただきました。特に認知症劇においては、短い期間に連日の練習を重ね、シナリオを持たずに演技する頃になると演技中に次々とアドリブが盛りられていき、そのたびに全員で笑い転げるやらの楽しいものでした。本番では、真面目に静かに見えてくれた児童を前に少し緊張してしまっただけの事実です。途中、水野師長のケアビックスで盛り上がり、終盤のクイズコーナーでは、児童の中から「認知症のお年寄りがいたら…」と「優しく声掛けする」と自然に声が発せられたことがとても印象的でした。最後は児童代表の福永菜々美さんからの言葉もいただきました。

このあと教室では認知症サポーターの証としてのオレンジリングが配られました。安岡小学校の児童の優しい声掛けが、もう始まっていることと思います。



瑞宝単光章綬章

特養はまゆう苑なぎさ  
介護職員 嶋田 泰子

令和二年秋の叙勲に際し、榮譽ある瑞宝単光章を頂きました。松涛会にお世話になり、こういう日が来るとは思ってもいませんでした。今までお世話になった方々に深く感謝し、心からお礼を申し上げます。  
これからも章に恥じない様、精進していきたいと思えます。



優秀勤労障害者受賞

特養はまゆう苑  
宮繕 島田 武馬

この度は、身に余る賞を頂き大変恐縮しております。私をサポートして下さった周囲の方々に心より感謝いたします。



社会福祉法人事務長新任挨拶

社会福祉法人松涛会 事務長 福本 玲

令和二年六月に社会福祉法人の事務長を拝命いたしました。介護報酬の切下げ、職員不足の問題等、社会福祉法人を取巻く環境は、厳しさを増しています。

その中で、職員が、やりがいや目標を持てる職場環境作り、当法人が将来も安定した経営が持続できるための基盤整備、人材育成に取り組みたいと思います。音楽での癒しをご要望の際は、お声をおかけ下さい。いつてもいいので、参上いたします。



やすおかKIDS ハロウィン

やすおかKIDS 町田 和子

♪おかしをくれなきやいたずらしちゃうぞ♪  
子どもたち一人一人が小さな手にかぼちゃのバケツをぎゅっと握りしめて、やすおかKIDSからハロウィンパレードの出発です。少し緊張した表情も見られましたが、お気に入りの仮装で病院中庭や各事業所の玄関先などにお邪魔させて頂いていただきました。中庭ではがんばって練習したお遊戯も、たくさんの人に囲まれても泣かずにかわいい子どもの姿を見てもらうことができました。宝の山のようなお菓子をもらって大満足の子どもたちでした。



大輪の菊

特養はまゆう苑 宮原 美代子

十一月になると、はまゆう苑の玄関先には大輪の菊や三本仕立ての菊が並び、入居者の皆様や私たち職員も心を癒してくれます。この菊は、年末のしめ縄作りでもお世話になっている松谷和昌様より寄贈されたものです。五月に挿し木にし、六月終わりにから七月の初めにかけて鉢に移し、その後は枝の間から出てくる蕾をつみ、肥料をやり、十一月頃には花が開くそうです。  
職員は出勤すると、心を込めて、まず菊の水やりをします。大輪の菊の凛とした姿を見て、毎朝わたしも背筋がぴんとする思いです。



クリスマスのイルミネーション

今年とはナカイのイルミネーションを安岡病院エントランス横の中庭に設置しました。

入院患者さんやそのご家族がイルミネーションを眺めながら、和やかなひと時を過ごされていきました。このイルミネーションの暖かい光で、患者さんの心が癒されたら幸いです。





齋藤妙子新理事長と共にがんばって参ります。



フロイデ金比羅



ケアタウン山の田



ケアタウン江の浦



フロイデ彦島

## 看護師・介護士・調理スタッフ募集

(介護士・調理スタッフは資格のない方もOKです。)

子どもさんを預けて仕事をしたい方  
扶養の範囲内で仕事をしたい方

問い合わせ先

お気軽にご相談下さい。

- 医療法人社団松涛会安岡病院 担当 / 人事係

安岡病院

☎083-258-3711

- 社会福祉法人松涛会はまゆう苑 担当 / 法人事務局

はまゆう苑

☎083-258-3800

